

統合開発環境CS+ V3.03.00への リビジョンアップのお知らせ

統合開発環境CS+をV3.02.00からV3.03.00へリビジョンアップします。

1. アップデート対象バージョン

CubeSuite+ 共通部分 V1.00.00～V1.03.00 および V2.00.00～V2.02.00

CS+ 共通部分 V3.00.00～V3.02.00

バージョンの確認方法は、以下のURLをご参照ください。

https://www.renesas.com/cs+_ver

2. リビジョンアップ内容

2.1 CS+共通部分(ビルド、デバッグ および 解析機能等の共通部分)

CS+ for CC (RX, RH850, RL78用)の共通部分をV3.02.00からV3.03.00へ更新しました。V3.03.00 では、以下のような更新を行っています。

(a) 全体の機能改善

RXファミリのRX130グループのサポートを追加しました。

(b) RXデバイス依存情報の注意事項の改修

RENESAS TOOL NEWS 資料番号 150916/tn1で連絡した以下の問題を改修しました。

- RX230 および RX231グループ用IOヘッダファイルの注意事項

問題の詳細は、以下のURLをご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=150916tn1>

2.2 ビルドツール

(1) CC-RX(RXファミリ用ビルドツール)

V2.04.00からV2.04.01へ更新しました。

V2.04.01では、以下のような更新を行っています。

(a) 注意事項の改修

RENESAS TOOL NEWS 資料番号 151106/tn1 で連絡した以下の問題を改修しました。

- "-stack_protector" および "-stack_protector_all" オプションに関する注意事項 (RXC#037)

問題の詳細は、以下のURLをご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=151106tn1>

詳細は、以下のURLで参照ください。(12月21日更新予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/CC-RX_List.html

備考:

V2.03.00からV2.04.01へアップデートする場合は、V2.03.00からV2.04.00へのリビジョンアップ内容についても、あわせてご確認ください。

以下のURLからご確認ください。

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/CC-RX_List.html

V2.03.00 → V2.04.00 への変更点

2.3 コード生成

(1) CS+ RXコード生成

V1.08.00からV1.09.00へ更新しました。

V1.09.00では、以下のような更新を行っています。

(a) サポートマイコンの追加

以下のグループにおいてサポートマイコンを追加しました。

- RXファミリ RX130グループ

その他のV1.09.00の更新内容については、

RENESAS TOOL NEWS 資料番号 151216/tn6の" 2. リビジョンアップ内容"をご参照ください。(12月21日公開予定)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=151216tn6>

詳細内容は以下のURLで参照ください。(12月21日更新予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/Code_Generator_RX_List.html

2.4 デバイス依存情報

(1) CS+ RXデバイス依存情報(CS+ for CC)

V1.09.00からV1.10.00へ更新しました。

V1.10.00では、以下のような更新を行っています。

(a) サポートマイコンの追加

以下のグループにおいてサポートマイコンを追加しました

- RX130グループ

R5F51305AxFN

R5F51305AxFM

R5F51305AxFK

R5F51305AxFL
R5F51305AxNE
R5F51303AxFN
R5F51303AxFM
R5F51303AxFK
R5F51303AxFL
R5F51303AxNE

(b) デバイス情報の修正

以下のマイコンに関連するデバイス情報を修正しました。

- RX230グループ
- RX231グループ

詳細は、以下のURLで参照ください。(12月21日更新予定)

http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/cs_plus/DeviceInformation_RX_List.html

3. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。アップデート方法はお持ちのCS+によって異なります。

注意: CubeSuite+から、CS+ V3.03.00へのアップデートを行った場合、

ビルドツール CC-RL が無償評価版として追加されます。

ただし、従来のRL78、78Kファミリ用Cコンパイラパッケージ (CA78K0R、CA78K0) のライセンスでは、CC-RL無償評価版 の制限は解除できません。CC-RL無償評価版 の制限を解除してご使用する場合には、RL78ファミリ用Cコンパイラパッケージ (統合開発環境つき) V1 (CC-RL) の製品版を新たにご購入ください。

ご購入方法の詳細は、「5. 購入方法」をご参照ください。

3.1 CS+ V3.00.00以降を使用している場合

以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) スタートメニューから プログラム -> Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデートマネージャを起動してアップデートする。
(12月21日からサービス開始予定)

注意: ラピッドスタートを有効にしてCS+を起動している場合は、

CS+を一旦終了した後にアップデートマネージャを起動してください。

ラピッドスタートによりCS+がWindows上の通知領域(タスクトレイ)内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

M0120001

"CubeSuiteW+.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

(2) 以下のURLから必要なソフトウェアツールをダウンロードしてインストールする。(12月21日から公開予定)
https://www.renesas.com/cs+_download

3.2 CubeSuite+ V2.00.00~V2.02.00を使用している場合
3.1と同じ方法でアップデートしてください。

3.3 CubeSuite+ V1.03.00以前を使用している場合
以下のURLから無償評価版CS+ for CC V3.03.00 または CS+ for CA,CX V3.01.00
をダウンロードしてアップデートしてください。(12月21日から公開予定)
https://www.renesas.com/cs+_download

4. 評価版の入手方法

製品版CS+を購入する前に、無償評価版で製品の機能や性能を評価できます。
以下のURLから無償評価版CS+ for CC、または、CS+ for CA,CXをダウンロードしてください。
(12月21日からインストーラ公開予定)
https://www.renesas.com/cs+_download

なお、無償評価版のインストール時に、CubeSuite、CubeSuite+のライセンス
または 別売りのCS+のライセンスを入力することで製品版として使用することができます。

備考: フローティングライセンス用のライセンス管理ツールの無償評価版は
ありません。

注意: RL78、78Kファミリ用Cコンパイラパッケージ V1 (CA78K0R、CA78K0)
のライセンスではRL78ファミリ用Cコンパイラパッケージ V1 (CC-RL) の
無償評価版の制限は解除できません。
RL78ファミリ用Cコンパイラパッケージ V1 (CC-RL) の無償評価版の制限を
解除してご使用する場合には、RL78ファミリ用Cコンパイラパッケージ V1
(CC-RL) の製品版を新たにご購入ください。

5. 購入方法

ご注文の際には、以下の情報を最寄りの弊社営業 または 特約店までご連絡ください。

製品名:

RH850ファミリ用Cコンパイラパッケージ (統合開発環境つき)
professional版 V1

発注型名(注):

<通常ライセンス>

RTCRH8500CP01WDR 媒体ありの場合

RTCRH8500CP01WNR 媒体なし、ライセンスのみの場合

<フローティングライセンス>

RTCRH8500CP01WDRNx 媒体ありの場合

RTCRH8500CP01WNRNx 媒体なし、ライセンスのみの場合

製品名:

RH850ファミリ用Cコンパイラパッケージ (統合開発環境つき) standard版 V1

発注型名(注):

<通常ライセンス>

RTCRH8500CS01WDR 媒体ありの場合

RTCRH8500CS01WNR 媒体なし、ライセンスのみの場合

<フローティングライセンス>

RTCRH8500CS01WDRNx 媒体ありの場合

RTCRH8500CS01WNRNx 媒体なし、ライセンスのみの場合

製品名:

RL78ファミリ用Cコンパイラパッケージ (統合開発環境つき)

professional版 V1

発注型名(注):

<通常ライセンス>

RTCRL7800CL01WDR 媒体ありの場合

RTCRL7800CL01WNR 媒体なし、ライセンスのみの場合

<フローティングライセンス>

RTCRL7800CL01WDRNx 媒体ありの場合

RTCRL7800CL01WNRNx 媒体なし、ライセンスのみの場合

製品名:

RL78ファミリ用Cコンパイラパッケージ (統合開発環境つき) standard版 V1

発注型名(注):

<通常ライセンス>

RTCRL7800CS01WDR 媒体ありの場合

RTCRL7800CS01WNR 媒体なし、ライセンスのみの場合

<フローティングライセンス>

RTCRL7800CS01WDRNx 媒体ありの場合

RTCRL7800CS01WNRNx 媒体なし、ライセンスのみの場合

製品名:

RL78、78Kファミリ用Cコンパイラパッケージ (統合開発環境つき) V1

発注型名:

R0C07800QSW01D 媒体ありの場合

R0C07800QSW01N 媒体なし、ライセンスのみの場合

製品名:

RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ (統合開発環境つき)

professional版 V2

発注型名(注):

<通常ライセンス>

RTCRX0000CP02WDR 媒体ありの場合

RTCRX0000CP02WNR 媒体なし、ライセンスのみの場合

<フローティングライセンス>

RTCRX0000CP02WDRNx 媒体ありの場合

RTCRX0000CP02WNRNx 媒体なし、ライセンスのみの場合

製品名:

RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) standard版 V2

発注型名(注):

<通常ライセンス>

RTCRX0000CS02WDR standard版 媒体ありの場合

RTCRX0000CS02WNR standard版 媒体なし、ライセンスのみの場合

<フローティングライセンス>

RTCRX0000CS02WDRNx standard版 媒体ありの場合

RTCRX0000CS02WNRNx standard版 媒体なし、ライセンスのみの場合

製品名:

V850ファミリ用Cコンパイラパッケージ (統合開発環境つき) V1

発注型名:

R0C08500QSW01D 媒体ありの場合

R0C08500QSW01N 媒体なし、ライセンスのみの場合

注: 発注型名のx(小文字のエックス)は、以下のライセンス数を示す記号と置き換えてください。

例えば、「RH850ファミリ用Cコンパイラパッケージ(統合開発環境つき) professional版 V1」をフローティングライセンス、かつ媒体ありの場合で、20ライセンスの発注する際の発注型名は RTCRH8500CP01WDRNT です。

記号	ライセンス数
1	1ライセンス
5	5ライセンス
A	10ライセンス
T	20ライセンス

フローティングライセンスの詳細は、以下のURLでRENEASAS TOOL NEWS 資料番号 151201/tn2をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=151201tn2>

価格については最寄りの弊社営業 または 特約店にお問い合わせください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.